



ならし社カカたより

7月号

JULY 2025

令和7年7月1日発行
(第65号)



CONTENTS

- 02 特集 手話でつながろう ～手話は言語～
- 04 お寺が地域の笑顔のまん中に！
カフェ結の集い in 山の寺 始まりました
- 05 毎月5日はサロン五ヶ谷
- 06 令和7年度社協会員募集中 / 賛助会員のご紹介 /
ならし社協だより 実行委員会特別賞受賞
- 07 令和7年度事業計画・予算概要・組織図
- 08 つながる、広がる、福祉センターの輪



手話でつながろう

毎年9月23日は「手話言語の国際デー^{*1}」です。この日は、手話が言語であることを広く社会に認識してもらうために、世界各地の建物が青い光で彩られます。

社会で手話への関心が高まる中、今回はその大切さや社会における役割をより深く知っていただくために、手話に関わる方々へのインタビューを行いました。



JR奈良駅旧駅舎内で行われた点灯式後のブルーライトアップの様子(令和6年9月23日)



奈良市聴覚障害者協会 会長 大西 善子さんにインタビュー！

手話は大切な「ことば」

好きな手話

「I Love You」

小指を立てて「I」、親指と人差し指を立てて「L」、親指と小指を立てて「Y」。これを片手で表現しています。

これからは、若い世代をはじめ、より多くの人々が手話を学び、手話でのコミュニケーションの楽しさを感じてもらえたら嬉しく思います。また、手話通訳者とろう者は、互いに支え合う「車の両輪」のような関係です。手話通訳者の数が増え、必要な場面でサポートを受けられる環境が整うことで、ろう者の社会参加の幅が更に広がっていくでしょう。

手話はろう者にとって大切な「ことば」です。手話やろう者への理解がもっと広がり、互いに支え合える社会になることを願っています。

私は生まれつき耳がきこえません。両親もろう者^{*2}なので、小さい頃から手話で会話をしていました。手話では自分の気持ちを思うままに表現できます。

ろう者が手話で話し始めると、時間がいくらあっても足りないほど話が尽きません。最近はスマートフォンのメッセージやビデオ通話機能なども活用できるようになり、コミュニケーションの幅が広がりました。一方で、職場や飲食店、病院などでは、伝えたいことがうまく伝わらず、不安や不便を感じる場面もあります。

近年、手話を学ぶ人が増え、社会の理解も少しずつ進んできましたが、私自身、入院した際に意思疎通が難しく困った経験があります。もし医療従事者の方々も手話ができたら、もっと安心して治療を受けられるはずです。



*1 平成29年12月19日の国連総会で決議された記念日。毎年9月23日と定められている。手話言語(手の形、位置、動きをもとに表情も活用した音声言語と対等な言語)が音声言語(音声・話し声で意思を伝達する言語)と対等であることや、ろう者の権利を守り社会の手話言語に対する意識を高めていくことを目的としている。

*2 手話言語を使い日常生活や社会生活を営む、きこえない・きこえにくい人。

～手話は言語～



手話を学んでいる
鹿野 幸世さんにインタビュー！

手話やろう者の方々との 出会いの場をもっと広めたい

好きな手話

「がんばる」

両手をこぶしにして、肘を
張って力強く2回下ろす。

4年ほど前、しみんだよりで「手話奉仕員養成入門講座はじめてコース」を見つけたことがきっかけで手話を学び始めました。それまで手話に触れたことはなく、ろう者の方と接する機会もありませんでした。しかし、初めてろう者の方々と話をする中で、皆さんの明るさや魅力に心を動かされました。

学びを深めていく中で手話にも方言があり、年代によって表現が異なることを知りました。その多様性に驚くと同時に、手話が単なる「表現手段」ではなく、文化そのものののだと感じたことを覚えています。

現在は、サークルやろうあサロンに積極的に参加し、手話「を」学ぶのではなく、手話「で」学んでいます。今後は、ろう者と手話で自然に会話ができるようになりたいです。手話を知ることは、多様な人々とつながる扉を開くこと。手話やろう者の方々との出会いの場を、地域にもっと広めていきたいと思っています。

手話通訳士 櫻井 恵 (総合福祉センター 職員) にインタビュー！

きこえない人と共に

大学時代に当時総合福祉センターで開講していた初級手話講習会を受講したが、手話を学び始めたきっかけです。その後、手話サークルに入会し、ろう者の方々と共に活動しながら手話も教わりました。

手話は単なるコミュニケーションの手段ではなく、ろう者の文化や暮らしを理解する大切な「言語」です。

手話通訳のさまざまな現場で、単に情報を伝えるだけでは不十分だと痛感してきました。だからこそ、ただ情報を「伝える」のではなく、相手に本当に「伝わる」ことがその人の暮らしをより豊かにしていくのだと思っています。

ろう者や手話が十分な理解を得られなかった時代があり、現在も課題が残っています。より多くの人に手話を学んでいただくことが、ろう者の方々の世界を深く理解するきっかけになれば嬉しく思います。



好きな手話

「ボランティア」

2人が並んで歩くことを
表現しています。

【広がり続ける手話言語の世界】

令和7年11月15日から26日まで「東京2025デフリンピック」が開催されます。今大会で100周年の歴史をもつ国際的なきこえない・きこえにくい人のオリンピックです。国際手話やスタートの合図にランプを使うなど視覚による情報保障が特徴です。

手話が広がり、互いを認め合える社会になればと思います。

手話講座やきこえないことの相談は
お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先

奈良市総合福祉センター

奈良市左京5丁目3-1

TEL: 0742-71-0770 FAX: 0742-71-0773

メール: narawch@m3.kcn.ne.jp



カフェ結の集い in 山の寺



あるところに「寺を訪れる方々も年齢を重ねるにつれて足を運ぶのが難しくなってきたなあ」と思う住職さんがいました。そこに「お寺のすてきな雰囲気の中で地域の方を元気にしたい!」というボランティア団体と、「高齢者サロンを求める声に応えたい!」という地域団体がやってきて…

令和7年3月、**カフェ結の集い in 山の寺**がはじまりました。

カフェ結の集いは、山の寺念仏寺の風格ある本堂にてけんぞう倶楽部®代表の本末さんによる健康体操からスタートします。地域の方がいつまでも元気で過ごせるようにと考えられたプログラムが組まれ、本末さんのかけ声に合わせて、無理せず楽しく座りながらできる体操が進み、終わる頃には身体も気持ちもポカポカ。その後はカフェタイムとなり、参加した皆さんと一緒に一息つきながら、楽しい時間が流れていきます。



山の寺念仏寺は、近鉄奈良駅から西へ徒歩約3分の所にある開創400年を超える歴史あるお寺です。



山の寺が地域の方々の集う場となったことを大変嬉しく思っております。けんぞう倶楽部®様の体操によって皆様が健康になっていただくとともに、お寺にも仏教にも触れて身近に感じていただければと思っております。

椿井地区には高齢者が集う場所が少なく、地域の方から通いの場を増やしてほしいと、多くの声をお聞きしておりました。3者が手を取ることで、実現したカフェ。これをきっかけに地域の居場所が広がるようにしていきたいです。

一人ではできないことが、一人ひとり手をつないで支え合うことで様々なことができる。3年、5年、10年継続できることを目標に行いたいと思います。是非とも、ご友人とご参加いただけたら幸いです。健康が第一!です。



山の寺念仏寺
Instagram



山の寺念仏寺
三宅さん

椿井地区
社会福祉協議会
梅木さん

けんぞう倶楽部®
本末さん



けんぞう倶楽部®
Instagram



生活支援コーディネーターより

住民の福祉アンケートをもとに「地域のつながりを育む居場所づくりがしたい」という地域の思いをお聴きする中、担当ケースの支援などで関わりのあったお寺やボランティア団体と「今だ!」というタイミングでつなげられた取り組みです。地域活動を無理なく続けるには誰かが一手に背負い込まないことが大事だと思います。これからも私たちは「福祉のタネ」を探しながら、さらなるつながりと出逢いを演出できればと思います。

〈お問い合わせ〉
各拠点の
生活支援コーディネーターまで

〈南部・東部エリア〉
南福祉センター
TEL 0742-62-3730

〈中央エリア〉
ボランティアセンター・東福祉センター
TEL 0742-93-3294

毎月5日はサロン五ヶ谷 (精華地区)

— 活動紹介 —

サロン五ヶ谷は、令和5年度から精華地区の民生児童委員が中心となり、子どもから高齢者までを対象に毎月5日に南部公民館精華分館で開催されています。地域の安心と見守りがモットーです。毎回、サロンの前半は体操や講演会等のお楽しみ企画を行い、後半は地元で採れた野菜などを使ったスタッフ手作りの温かい食事を囲み、住民同士の交流を深める場になっています。

今回のお楽しみ企画は、子どもが少ない精華地区でも、笑顔輝く子ども達の姿を見ることで、地域全体が元気になってほしい!という想いから実施されました。



皆で楽しむ元気いっぱい「子ども落語会」開催!

令和7年5月5日(月)こどもの日に併せて、お笑い演芸同好会2代目会長 伴美家羽寝こと近田昌良さんが指導する奈良の小中学生中心の落語サークル「バンビ落語研究会」により楽しい演目が披露されました。



ばんびや ねいらく
伴美家 寧楽 (小学5年生)
桃太郎をユーモアたっぷりに演じ、観客をひきこみました。



こうふくてい るな
広福亭 月 (小学6年生)
ろくろ首の話を、大きな声で堂々と語り披露しました。



こうふくてい ちくじ
広福亭 竹児 (中学2年生)
7年間の経験を活かし、ぜんざい公社を現代風にアレンジ。見事な一席で観客を魅了しました。

送迎の課題があったものの地域の方々の協力で乗り合いなどの工夫がなされ、多くの参加者で賑わいました。観客からは「楽しかった、また来てほしい!」と大好評。会場全体が笑い声に包まれた、活気溢れるひと時でした。

精華地区民生児童委員協議会 鈴木会長より

一生懸命に頑張る子どもたちの姿や微笑ましい光景に、会場全体が癒され元気づけられました。これからも心温まる地域をめざし、地域の皆さんが楽しめる活動や世代を超えた交流を図りながら、子どもが少ない精華地区だからこそ地域ぐるみの子育てを応援していきたいです。

生活支援コーディネーターより

子ども落語会を通じて、地域全体が一体となる大切さを改めて感じました。今後も楽しい活動が継続し地域の賑わいにつながればと思います。

生活支援コーディネーターが持つ活動者等の情報とサロン運営者の思いが結び付き、さらなる笑顔の輪が広がればと思っています。地域活動に悩まれた際は、ぜひ生活支援コーディネーターまでご相談ください。

〈西部・伏見エリア〉

鳥見ふらっと

TEL 0742-93-3741

西福祉センター

TEL 0742-41-3151

〈北部・中西部エリア〉

北福祉センター

TEL 0742-71-3501



あなたの想いが地域の力に **令和7年度 社協会員募集中**

「困っている人の助けになりたい」「地域に役立つことをしたい」——そんな思いを形にしませんか？

皆さまからの会費は、地域で支援を必要としている方々の見守り活動や、困りごとの解決に取り組む方々を応援する資金として活用されます。特に、公的支援が届きにくい「狭間の問題」を解決するための大切な財源となります。

あなたの支援が、奈良市の未来を支える力になります。社協会員としてのご参加をお待ちしています。

【会員の種類】(1年間の金額)

個人会員	〈1口〉	1,000円
施設・団体会員	〈1口〉	5,000円
賛助会員(企業等)	〈1口〉	10,000円

お問い合わせ 総務課 ☎0742-93-3100

令和6年度賛助会員の皆さま

【五十音順・敬称略】

- 株式会社カームネススマイル ・ グループホームどんぐり ・ 合資会社佐保・福祉総合相談センター
- 株式会社しあわせ家 ・ シンレキ工業 株式会社 関西事業所 ・ 大和証券株式会社 奈良支店
- 戸尾建築設計事務所 ・ 株式会社奈良事務機 ・ 奈良豊澤酒造株式会社 ・ 奈良ヤクルト販売株式会社
- 株式会社南都銀行 本店 ・ 野村證券株式会社 ・ 株式会社堀川工務店 ・ 正木商事株式会社 ・ 遊食彩KONISHI

令和7年度賛助会員の皆さま

【五十音順・敬称略】

- 株式会社ガラージュモリ ・ 共同精版印刷株式会社 ・ グループホームどんぐり ・ 株式会社しあわせ家
- 株式会社昭文社 ・ 大和証券株式会社 奈良支店 ・ 奈良交通株式会社 ・ 株式会社奈良事務機
- 奈良豊澤酒造株式会社 ・ 野村證券株式会社 ・ ヒューマンヘリテージ株式会社
- 株式会社堀川工務店 ・ 正木商事株式会社 ・ 株式会社ミック ミック登美ヶ丘 ・ 遊食彩KONISHI

令和7年5月16日時点



全国社協広報紙コンクール2024

ならし社協だより《実行委員会特別賞受賞》

ならし社協だより第62号が全国社協広報紙コンクール2024にて、実行委員会特別賞を受賞しました。

「『ふだんのくらしのしあわせ』という共通したメッセージ性」、「つい読みたくなるような見出しやタイトル」などが高く評価さ

れ、特集「次世代が活躍するまち」にも注目が集まりました。

地域の皆さまがつながり、支え合える地域をめざし、今後も発信を続けていきます。

第62号はこちらの
二次元コードから
ご覧いただけます▶



旗・幕・カップ・バッジ
株式会社 野崎商店
TEL.0742-23-1343 FAX.0742-27-3760
E-mail: hata@nozaki.net
HP 野崎旗 で検索!

教育丹学園 最短期間でチーム医療を支えるプロに!
関西学研医療福祉学院
介護福祉学科 2年制/40名
作業療法学科 3年制/40名
理学療法学科 3年制/40名
言語聴覚学科 2年制/40名
看護学科 3年制/40名
近鉄「高の原」駅より徒歩すぐ! 青丹学園 検索
奈良市石京1丁目1番5 TEL.0742-72-0600

近畿ろうきん

はたらくみんなを全力応援!

奈良ヘルスケアシステム株式会社

暮らしの笑顔を支える Heart Group
福祉用具レンタル・住宅改修
TEL 0744-32-0902

ヨシケイキッチン!
福祉施設様向け宅食メニュー
朝昼夕 3食セットで
659円~ (税別)
無料試食キャンペーン開催中!!
まずは下記フリーダイヤルまで
YOSHIKEI ☎0120-074433

☎0742-51-8700 **奈良西部病院** 検索
認知症やパーキンソン病など神経難病や重度心身障害者でお困りの方、ご相談下さい。
救急労災指定
医療法人拓生会 奈良西部病院
奈良市三穂町 2143-1(帝塚山大学 東生駒キャンパス向かい)



支えあい、ともに生きる安心と健康のまちづくり

人と人のつながりが希薄になることで生活・福祉課題が複雑化し、生きづらさや不安を抱える人が増えています。こうした課題に対して、本会はさまざまな分野の事業を通じて各機能をつなぎ、新たな連携や活動を創出してきました。今年度はさらに子ども・子育て事業にも取り組み、対応できる生活課題の幅を広げていきます。

重点項目

01 見守り支援

地域で支え合うしくみとしての見守り活動を広げ
関係機関・団体のネットワーク構築を進めます

02 相談支援

相談支援機能を強化し
地域支援や関係機関との連携を含めたエリア支援を広げます

03 参加支援

住民のふれあいや交流活動を進め、地域の人々の活躍の場づくりを進めます

04 地域づくり

地域住民が主役となって活躍できる環境を整えます

05 災害支援

大規模災害を想定した災害ボランティアセンターのあり方や
組織運営・体制の検討を進めます

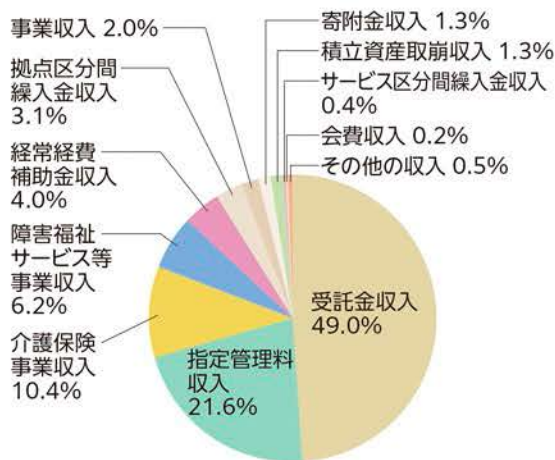
06 基盤づくり

社協ならではの取り組みを展開するため
組織体制を強化し専門性と総合力を高めます



令和7年度 予算概要

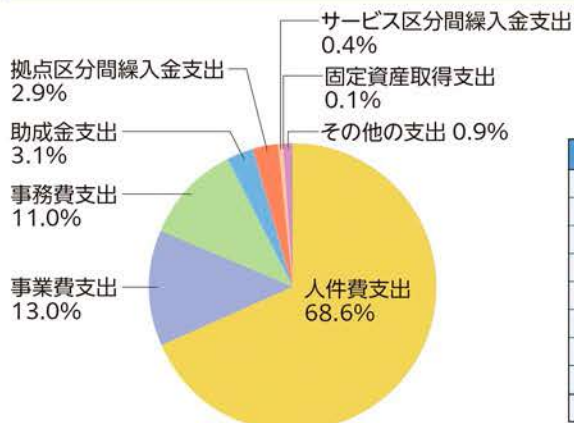
収入科目の構成割合



(単位:千円)

科目	令和7年度	構成割合
受託金収入	679,668	49.0%
指定管理料収入	299,952	21.6%
介護保険事業収入	144,557	10.4%
障害福祉サービス等事業収入	85,552	6.2%
経常経費補助金収入	55,534	4.0%
拠点区分間繰入金収入	42,564	3.1%
事業収入	28,884	2.0%
寄附金収入	17,770	1.3%
積立資産取崩収入	17,481	1.3%
サービス区分間繰入金収入	5,205	0.4%
会費収入	3,335	0.2%
その他の収入	6,702	0.5%
収入合計	1,387,204	100.0%

支出科目の構成割合

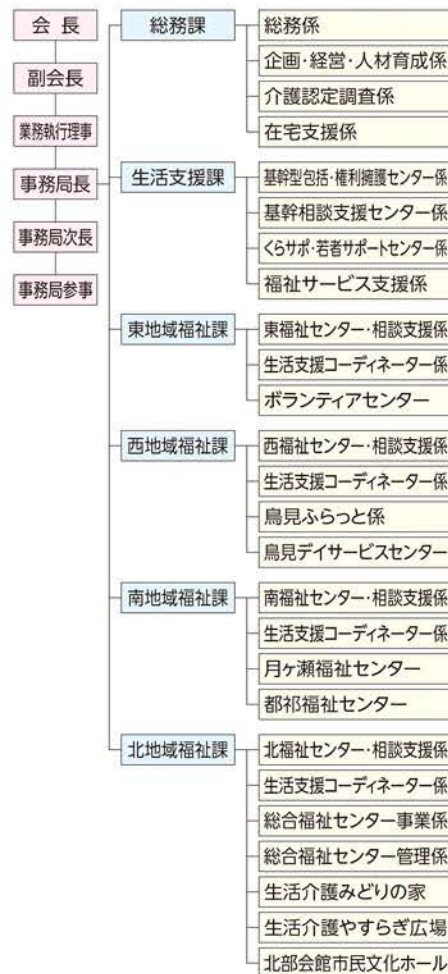


(単位:千円)

科目	令和7年度	構成割合
人件費支出	991,389	68.6%
事業費支出	187,814	13.0%
事務費支出	158,199	11.0%
助成金支出	44,535	3.1%
拠点区分間繰入金支出	42,564	2.9%
サービス区分間繰入金支出	5,205	0.4%
固定資産取得支出	1,000	0.1%
その他の支出	13,678	0.9%
支出合計	1,444,384	100.0%

組織図

理事:10名 評議員:18名
監事:2名 顧問:1名



つながる、広がる、福祉センターの輪

東・西・南・北福祉センターを利用する皆さんの声を紹介します。

東 福祉センター

奈良市法蓮町1702番地の1
TEL 0742-24-3151

センター常連の皆さん

みんなで
楽しく体操♪

センターは、行けば誰かと楽しく過ごせる場所！初めましての人とも自然と顔見知りになれます。専門職から地域の方までいろいろな人と気軽に交流し、新しい発見ができるのも楽しいです。日々のワクワクがつまっているから、センターのイベントカレンダーは冷蔵庫にペタリ、スケジュール帳にもばっちり登録しています！

「一緒に行こう」と友人を誘って来ますよ！

利用し始めて3年くらいです！



西 福祉センター

奈良市百楽園一丁目9番13号
TEL 0742-41-3151

なかよしクラブ 西岡さん



毎月1回、講師の先生を招いて体操を行うこの活動は、昨年10月に始まり、今回で3回目を迎えました。「気軽に参加でき、交流の広がる場」がコンセプトです。参加者同士の会話も盛り上がり、いつも笑顔が溢れる時間になっています。「自分の身体の状態が知れて運動がもっと楽しくなった」といった声もいただき、皆さんと楽しみながら活動しています。今後は定員30名を目標に、月2回の開催を予定しています。参加者もまだまだ募集中です！



南 福祉センター

奈良市南永井町45番地の1
TEL 0742-62-3730

畑ボランティア 「畑DEつながり隊」岡田さん



昨年センターで畑づくりをしています。初めは知り合いもいませんでしたが、他の利用者さんから塩飴をいただいたり応援の声をかけてもらったりするうちに、温かいつながりが生まれました。センターで育てた野菜を「おいしい！」と食べてもらえることが、何よりのやりがいです。

ここは、気楽に人とつながりができる場所です。休憩中にふらっとポッチャに加わり1ゲームだけ楽しんで畑に戻る…なんてことも。次は30kg超えのかぼちゃづくりに挑戦します！



みんなで苗づくりをして

レタスを植えて…

分葱(わけぎ)も収穫♪

北 福祉センター

奈良市右京一丁目1番地の4 (北部会館2階)
TEL 0742-71-3501

AT会の皆さん



3つのコートを使って仲間と卓球を楽しんでいます。私たちにとって福祉センターは、みんなと笑顔で交流しながら健康的な毎日を過ごせる貴重な場所です。これからもメンバーと一緒に元気に活動していきたいです。



森の風の皆さん

センター主催の「やさしいオカリナ教室」を修了し、自主グループを結成してから12年間、6人の仲間とオカリナの演奏活動をしています！外に出るきっかけにもなるし、オカリナを通じてたくさんの友達ができたことが嬉しいです。コロナ前には老人ホームや福祉施設で演奏会もしていました。今後も機会があれば舞台上に立ち続けたいと思っています。



※利用には利用証の発行および登録が必要です。

編集
後記

今年で16年目となるならし社協だより。今号から新たな編集委員が「地域で活動されている方々の顔が見える広報誌」をテーマに頑張っています。また表紙のタイトル文字も本会が運営する生活介護みどりの家利用者の方々に毎回書いていただきます。(編集委員)

福祉車両のレンタカー お気軽にご用命ください

軽自動車 ¥4,400/1日
普通車 ¥9,900/1日
営業時間 9時～19時

代表者
日本福祉車両協会
Japan Welfare Vehicle Association
http://www.29kintai.com

奈良市北之庄西町1丁目11-3 TEL: 0742-61-5662 (すずき)



生活を支える国の所得保障制度

障がい年金

・原則20～64歳が対象 ・一定要件あり

例)うつ病などの精神疾患、精神遅滞、発達障害
がん、難病、人工透析、人工関節、脳卒中、認知症

《無料相談受付中》 奈良市秋篠三和町1-9-7
090-8481-4867 あらき社労士事務所

発行：社会福祉法人 奈良市社会福祉協議会
発行責任者：事務局長 稲葉 美和
〒630-8454 奈良市杏町79番地の4
TEL: 0742-93-3100 FAX: 0742-61-0330
E-mail: hureai@narashi-shakyo.com
URL: https://www.narashi-shakyo.com

奈良市社協

検索

